

## 会 議 概 要

会議の名称	令和6年度第4回社会教育委員会会議
開催日時	令和7年3月19日(水) 14時00分 開会 15時30分 閉会
開催場所	湧別町文化センターさざ波 中会議室
出席者名	深谷委員長、山本副委員長、平野委員、杉原委員、工藤委員、 今野委員、菅原委員 7名  教委～阿部教育長、西海谷課長、藤本主幹、仁木主査、北村主査、 林主査、鈴木主事、佐藤主事
欠席者名	梅田委員、毛利委員、渡辺委員、鈴木委員、三橋委員、西倉委員、 佐上委員 7名
傍聴人の数	1名
会議の内容	1. 開 会 2. 委員長あいさつ 3. 教育長あいさつ 4. 議 事 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について 協議第1号 意見交換 テーマ「社会教育委員の活動のふりかえり」 その他 社会教育事業及び関係団体等予定表 5. 委員長あいさつ・閉会
会議資料	令和6年度第4回社会教育委員会会議案
会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( <input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 ) <input type="checkbox"/> 無
備考	

# てん末書

## 1 日 時

令和7年3月19日（水） 14時00分～15時30分

## 2 会 場

湧別町文化センターさざ波 中会議室

## 3 会議及び用務

令和6年度第4回社会教育委員会議

## 4 出席者

社会教育委員～深谷委員長、山本副委員長、平野、杉原、工藤、今野、  
菅原 各委員 7名

欠席～梅田、毛利、渡辺、鈴木、三橋、西倉、佐上  
各委員 7名

教委～阿部教育長、西海谷課長、藤本主幹、仁木主査、北村主査、  
林主査、鈴木主事、佐藤主事

## 5 結果要旨

1. 開 会
2. 深谷委員長あいさつ
3. 教育長あいさつ

他業務により会議終了後にあいさつを行った。

4. 議 事（深谷委員長による進行）

○報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

平野) ニュースポーツについて、参加された年齢層について教えていた  
だきたい。

仁木) 参加対象について区分は設けていないが、20代～30代の友達

や同じ職場での参加者が多かった。

平野) 図書館活動の①図書館資料の収集、整理、保存について、実績の中に視聴覚資料とあるが具体的にどんな資料か。

北村) これまで保管しているDVDやCDなどです。

深谷) 現在の児童はどんな種類の本を借りているか。また本を借りる児童の男女比率がわかれば教えていただきたい。

北村) キャラクター物の本が多い。本の貸出しに係る男女の比率は、具体的な数値までは出せていないが、大体同数である。また、低学年が多い。

平野) 現在、SNSや定額料金を払い情報を得るサブスク(サブスクリプション)が若い世代に広く浸透しており、その中で、図書館の有用性の周知、事業の提案等は難しいと考えるが、図書館として利用者の確保等今後に対応をお願いしたい。

工藤) 20歳の集いについて、今年交流会の時に上湧別小学校にてタイムカプセルを開封して盛り上がりを見せていた。社会教育課として事業化し、全学園で取り組んでも面白いと考える。

鈴木) タイムカプセルの中身は、似顔絵と未来の自分へ向けた手紙であった。社会教育課では、20歳の自分へ宛てた手紙を6年生の時に作成し、20歳の集い当日に受付にて渡している。上湧別小学校で行ったタイムカプセルの中身と重複している点など精査が必要と考える。また、20歳の自分へ宛てた手紙を受付で渡すのではなく、交流会の際にタイムカプセルとして渡す等の工夫はできると考える。

○協議第1号 意見交換テーマ「社会教育委員の活動のふりかえり」

工藤) 子ども会に関する活動を行っている。少子化やSNSの充実など話はたくさん聞くが、集まって何かすると子ども達はすぐに友達になれる。それは昔も今も変わらない。私自身、現在まで子ども会に関する活動を続けてこられると思っていたが、コロナ禍での、集まれない、事業ができない期間を経て、現在、再度活動を続けてこられた過程で、子どもたちの集まる姿を見て、この活動が私自身にとっても大きなものになっていると感じた。

杉原) 少子化と言われていても、子ども達は人数が少ないなりに楽しく学校等で活動をしているように感じる。4月より上湧別学園となるが、伝統を引き継ぎながらも新しいものを作っていくのは、最初の1年が大事と考える。

今野) 湧別高校では、町のイベントに積極的に関わったりなど、湧別高校のことをもっと知ってもらえるような情報発信を重点的に行っている。会議を通して、町の社会教育事業の多さや、事業対象の範囲の広さなど、いかに幅広く行っているか知ることができた。

菅原) 社会教育委員として会議等の活動をしてから、見る視点が変わったように感じる。中湧別図書館を訪れた際に TOM のホールに掲示している事業のチラシやポスターなどを見ると、改めて社会教育としていろいろなことをやっていると実感した。また、子ども会活動では、計画にはたくさんの事業がある中で、私の地区では子ども会活動が衰退しているのが現状であり、活動に関して、私

も精力的に取り組んでいきたいと感じた。

平野) 社会教育はいろいろな事業があり、私はどんどん意見を言ったり提案をしていく立場であるが、新規で事業をやるにしても既存事業の精査は必要と考える。

山本) 例年、わくわく体験塾など事業を通して子ども達と関わっている。昨年、網走市で行われた北海道社会教育研究大会に参加した。それぞれの町で苦勞している中で、湧別町は事業が充実していると感じた。

深谷) 世の中が変わっても人間の生物としての本質は変わらないと考える。少子化と言われる昨今でも、子ども会は活動を続けている。少子化なりに社会との繋がりを持ち、小さな社会(子ども会など)を存続していくことは大事なことだと感じた。

○その他 社会教育事業及び関係団体等予定表

藤本主幹より、令和7年4月～6月の事業予定表について説明。工藤委員より、スケジュール内に記載されている5月の稚貝放流期間について、R7は5月10日(土)から始まる旨話が話があったため、記載されている内容を修正する。

終了 15時30分

令和6年度

## 第4回社会教育委員会議案

と き 令和7年3月19日(水)  
午後2時00分

と ころ 文化センターさざ波(中会議室)

<会議日程>

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 議 事

報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について P1～15

協議第1号 意見交換 テーマ「社会教育委員の活動のふりかえり」

その他 社会教育事業及び関係団体等予定表 P16

5. 委員長あいさつ ・ 閉会

湧別町教育委員会

## 社会教育委員名簿

役 職	氏 名	住 所	出欠	備 考
委員長	深谷 聡	計呂地		
副委員長	山本 重幸	錦町		
	梅田 唯士	上湧別屯田市街地		
	平野 寿雄	上湧別屯田市街地		
	杉原 武純	旭		
	毛利 美紀子	中湧別北町		
	渡辺 香織	中湧別南町		
	鈴木 由美子	栄町		
	工藤 雄希峰	登栄床		
	三橋 裕介	中湧別南町		
	今野 博友	中湧別南町		
	西倉 めぐみ	緑町		
	菅原 恵介	中湧別東町		
	佐上 義朗	上湧別屯田市街地		

### (教育委員会)

役 職	氏 名
教育長	阿部 勉
社会教育課長	西海谷 巧
社会教育課参事 <small>(図書館館長、ふるさと館JRY・郷土館館長)</small>	中島 一之
社会教育課主幹	藤本 祐司
図書館主査(湧別図書館)	北村 公樹
ふるさと館JRY・郷土館主査	林 勇介
社会教育G主査	仁木 宏紀
社会教育G主事	鈴木 健太
社会教育G主事	佐藤 凌也
社会教育G主事	三浦 茉畝
図書館主事(中湧別図書館)	石垣 杏優

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
基 盤 整 備	①生涯学習 情報の収 集・提供・ 相談体制の 充実	年間	○情報収集と提供 ・生涯学習情報紙「湧く湧く」の発行(毎月) ・遠軽地区情報紙「なな・なんと情報」の発行(2カ月に1回) (佐呂間町が当番町) ・町ホームページによる情報の体系的整理と提供 ・動画による事業記録を収集し活用法を模索 ○相談体制の充実 ・生涯学習に関する相談体制の整備に努める。	「湧く湧く」 印刷製本費 1,584千円	○情報収集と提供 ・生涯学習情報誌「湧く湧く」の毎月発行 ・遠軽地区情報誌「なな・なんと情報」の偶数月発行。 ・町ホームページによる事業PR(4月~2月) まちの話(4月~2月) ・動画により一部事業を記録保存し、活用法を模索している。 ○相談体制の充実 ・地域住民の学びと活動に関する相談に随時対応している。 ○インスタグラムによる事業周知(4月~2月)	10-1 10-3
		—	○相談体制の充実 ・生涯学習に関する相談体制の整備に努める。	「湧く湧く」 印刷製本費 1,372千円		
	②指導者の 発掘・養 成・活用	年間 —	主体的な学習と地域貢献との好循環をすすめるため、様々な分野から指導者を発掘養成し、その活用を図る。	—		
	③団体活動 の支援・育 成	年間 —	団体リーダーの養成を図るとともに、団体活動が円滑に行われるよう支援を行う。	—		
	④生涯学習 振興奨励事 業	年間 —	グループ・サークル等が主体的に行う講演会や鑑賞会などの学習活動に対して助成を行う。(補助率75%、ただし極めて公益性が高い場合は100%)	3件 300千円  2件 42千円	●6/22、23 フラワーウォッチング・五鹿山の自然を知ろう (ゆうべつアウトドアクラブYU-PAL) 37,000円  ●7/13 ハンドメイドで挑戦、レジンアクセサリーづくり 元青年団：5,000円	10-4
⑤施設の整 備・運営・ 連携	年間 —	公共施設再配置計画など上位計画との整合を図りながら、施設の計画的な補修や整備を行うとともに事業連携・施設間連携により学習効果の向上を図る。	別紙施設整備計画のとおり	別紙社会教育施設整備計画に記載するとおり	10-2 10-5	
家 庭 教 育	①家庭教育 研修会	R7.2/2 (日)  地場産品加工センター	家庭教育が困難な現状の共通理解と家庭教育の重要性を啓発するための研修会。講演後に参加者交流会を開催。健康こども課と連携し、ニーズの把握に努め定着を図る。PTA連合会に後援、家庭教育サポート企業に協賛依頼予定。開催場所や開催日時、方法について検討する。	講師謝礼 100千円 需用費8千円  講師謝礼 50千円	参加者：18名(大人：11名、子ども7名) 講師：丸山美穂氏(ALVOカフェ代表) 柳ひとみ氏(ALVOカフェスイーツ担当) 内容を「地場産品を活用した調理実習」として、親子で参加できる研修会を実施。調理したシチュー、パンフディングを食べながら、保護者同士、子ども同士で交流を図れる場とした。	1-1
	②健康こども課との事業協力	年間 —	健康こども課との打合せ会議を開催し、子育て支援センター、子育て世代包括支援センターとの協力体制の充実を図る。	—	テーマの内容に伴い託児の必要に応じて打合せ会議等を行う。	1-3 1-4
	③家庭教育相談	年間 相談室ほか	教育アドバイザーによる子育ての不安や悩みについて身近に相談する機会を提供するため、ホームページの充実を図る。	—	学校と教育AD間の連携により随時教育相談に対応している。	1-2
少 年 教 育	①児童宿泊 研修会	6/13(木) ~14(金)  ネイバル北見	社会性を培う機会として、小学校・義務教育学校の5年生生合同で、体験活動を実施。担当教職員の事前打合せと反省会も行い、目的や役割分担の共通理解やノウハウの蓄積を図る。	参加費122千円 (4,000円× 1/2×61人) 需用費15千円 バス借上料143千 円  参加費110千円 (1人4,010円 ×1/2助成) 需用費4千円 バス借上料145千 円	小学校・義務教育学校の5年生54名、教諭12名、教養1名が参加 各種体験活動を通して、社会性を培う機会を提供。 5/8、5/29担当者会議を開催。担当教諭の連携を密に、スムーズな運営に努めた。また次年度に活かすため7/23反省会議を実施。	2-1 2-4
	②子ども会の育成・援助	年間 —	青少年指導センターの活動支援とあわせ、単子子ども会や湧別地区サポート協議会のあり方について指導助言する。	補助金 170千円  補助金 170千円	子ども会員十育成者(保護者)合計649名(昨年638名)(子ども会安全会加入者数より) 青少年指導センター事務局を教育委員会で支援(関連事業に掲載)	2-2



# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目	
少年教育	③第1回子どもリーダー研修会	7/29(月)~30(火) 五鹿山公園	住民自治の基盤ともなる地域子ども会の主体的な活動が進むよう、子ども会のリーダーとしての役割や心構えを学び、そのために必要な知識や技術の習得をめざす。また、青少年指導員の養成と活躍の機会とする。	青少年指導センター会計から支出	小学校・義務教育学校5年生~6年生22名、青少年指導員3名が参加、リーダークラブの中学生3名が演習プログラム(レクリエーション)を企画・運営。集団での生活を通してリーダー養成の研修や縦のつながりができた。	2-1 2-2 2-3	
	④第2回子ども会リーダー研修会	R7.3/8(土)~9(日) 紋別市生涯学習センター			小学校・義務教育学校4年生~6年生34名、青少年指導員3名が参加、リーダークラブの中学生4名が演習プログラム(レクリエーション)を企画・運営。集団での生活を通してリーダー養成の研修や縦のつながりができた。		
	⑤百人一首教室	11月~1月 毎週土曜日 農村センター	日本古来の伝統の競技を通して、ルールを守る大切さや礼儀作法を身につける機会とする。教室で継続指導することで、指導者と参加者の地域におけるつながりづくりも目指す。また、指導者の育成を図り実行委員会の活性化を促す。大会は実行委と教委との共催。小1~大人まで対象。	報償費24千円 需用費57千円	9月17日に実行委員会開催、今後について指導員と確認を行った。練習予定日は上湧別農村環境改善センターにて毎月土曜日・13時から15時までとし実施。(全9回) 11月:9日、16日、23日、30日 12月:7日、14日、21日 1月:11日、18日	2-1 2-3	
	⑥第53回新春交歓カルタ大会	R7.1/19(日) 農村センター	報償費12千円	1月19日(日)上湧別農村環境改善センターにて開催。 参加者:20名(小学生:9名、中学生:3名、高校生:2名、一般:6名) 大会は教育委員会、百人一首教室実行委員会の共催により開催。参加者を4チームに分け、交流戦として実施した。			
	教育	⑦湧うゆう 湧くわく体験塾	年間 (月1回程度)	小学校・義務教育学校4~6年生を対象に体験の機会を提供し、知的探求心、地域への愛着とコミュニケーション能力を養成する。また、成人ボランティアの指導を仰ぐことで地域の教育力活用を図る。	報償費35千円 需用費20千円 手数料1千円	小学校・義務教育学校4~6年生33名 4/20入塾式 28名 5/11 チュリップフェア・ボランティア 26名 6/15 パークゴルフ体験 18名 7/6 川釣り・川遊び体験 21名 9/7 昆虫教室・昆虫クラフト 15名 10/12 昔の湧別/火打ち石で火おこし 25名 11/16 光の性質を学ぶ科学実験 16名 12/14 森林クラフト 26名 1/18 氷下釣り 21名 2/8 スノーハイク「登栄床」 19名 3/15 閉塾式 1名 協力:湧別町観光協会、湧別パークゴルフ協会、ゆうべつアウトドアクラブYU-PAL、北見工業大学、NPO法人まるせつ昆虫同好会、網走西部森林管理署	2-1 2-2 2-4
			町内ほか		報償費35千円 需用費17千円 手数料1千円		
青年教育	⑧湧別町・新篠津村友好都市青少年交流事業	8/7(水)~9(金) 湧別町(受入れ)	自然や産業体験活動など、児童の派遣と受入の交流を毎年交互に行うことで、お互いのまちの魅力を学ぶとともに交流の輪を広げる。小学校・義務教育学校5~6年およびリーダーとして中・高校生も参加。小学生は参加経費の半額、リーダーは全額町負担。	報償費90千円 需用費10千円 施設使用料140千円 報償費20千円 需用費10千円 施設使用料111千円	湧別町12名、新篠津村11名の小学校・義務教育学校及び中高校生のボランティア3名が参加し、今年度は湧別町で実施。仲間づくりゲームなどを通して交流を深めることができた。	2-1 2-2 2-4	
		年間 青年会館ほか	子どもを対象とした事業、屯田七たまつりでの出店などを行っている湧別町青年団体協議会を支援し、将来の地域のリーダー育成を図る。	補助金160千円 補助金160千円	4/23総会を開催。会員数15名 5/18チュリップフェアイベント開催(14名) 8/4 屯田七たまつりイベント参加(14名) 7/13チャリティサマーパーティー2024(3名)		
教育	②令和7年20歳の集い	R7.1/12(日) 文化センターさざ波	20歳を迎えた若者を祝い励ますとともに、社会人としての意識高揚を図る。町主催、教委主管。 ※現小学6年生に「20歳の自分へ」の作文収集	報償費530千円 需用費83千円 報償費426千円 需用費66千円	参加者:78名 式典終了後、成人者を中心とした交流会を実施。記念品として道産材を使用した「箸」を令和3年度(R4.1.9「20歳の集い」)から継続して贈呈している。式典終了後には、記念写真を出席者へ送付している。	3-1	
成人教育	①第48回湧別町民大学	9月~11月 全5回 文化センターTOM	有志実行委員会組織主催。各ジャンルの講師を招き、今日的課題や地域課題等の解決に向けた学習機会を提供する。団体とのコラボ企画や、勤労世代の参加促進にも努める。町PTA連合会との連携事業。合併15周年記念として著名な講師を選定予定	運営費助成2,500千円 運営費助成2,500千円	■実行委員会議 6/4、7/31、2/7開催。 ■第1回 9/15 増田コリヤ氏(91名) ■第2回 9/27 野口 伸氏(95名) ■第3回 10/18 石原 良純氏(248名) ■第4回 10/31 内海久美子氏(123名) ■第5回 11/13 川村 晴道氏・久恵氏(87名) 合計644名	4-1 4-2 4-3 4-4	

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
成人教育	②第14回 ふるさと講座	11/9(土) 13:30- ふるさと館 JRY	「人物から湧別の歴史を見る」町史などに記録されている人物の足跡を通して開拓創成期の湧別町の歴史を学ぶ 第1部「明治期の人物とその内容」 第2部「記録に見る湧別のあゆみ」 第3部「感想・意見交歓」 講師：ふるさと館JRY 中島一之館長	講師謝礼 30千円  講師謝礼 0千円	「人物から湧別の歴史を見る」と題しふるさと館JRY中島館長を講師とし、町史や町民から寄贈を受けた写真などを通じて開拓創成期の湧別町の歴史を学ぶことができた。 ■受講者数 95名 ■講師 ふるさと館JRY 中島一之館長	4-1 4-2 4-3 4-4
	③第12回 我がまち湧別町のお宝をたずねる旅	7/6(土) 9:00- 志撫子・計呂地	”湧網線の名残りをたずねサロマ湖の景観を楽しむ旅”として、湧網線の跡地やサロマ湖の自然を感じられるバスツアーを開催する。	講師謝礼30千円 借上料77千円  講師謝礼10千円 借上料80千円	湧網線の名残りである計呂地交通公園やSLなどを見学し、愛ランドYOUからサロマ湖の自然を感じ、新たな湧別町の魅力を発見することができた。 ■参加人数 54名 ■案内人 石渡輝道氏、嘉藤晃男氏 ※ふるさとから学ぶ会がR6.3末をもって解散となることからR7年度以降開催せず。	
	④PTA団体 への援助	年間 -	各学校のPTAやその連合組織である町PTA連合会の学習活動を支援する。	補助金 180千円 補助金 180千円	連合PTA事業運営費の補助を実施。	4-2 4-4
	⑤ボラン ティア団体 との連携	年間 文化セン ターさざ波 ほか	はまなすボランティアなど自主的な奉仕活動を支援する。	-	はまなすボランティアサークルの自主研修の活動支援として研修会の引率を行い活動のサポートをすることができた。 ■研修日程 9/19(木)9:00~16:30 ■研修場所 北見市	4-2 4-4
	①チュ リップ生 きがい大 学の開設	年間 (月1回 程度)  文化セン ターさざ波 ほか	高齢者が充実した生活を送られるよう学習活動の機会を提供する。自主活動としてのクラブ活動も支援する。	報償費247千円 需用費36千円 印刷製本費83千円 借上料528千円  報償費25千円 印刷製本費78千円 借上料479千円	●103名入級、8クラブ 4/24 開講式 67名 5/31 楽しく体を動かそう 44名 (大筋クラブとコラボ企画) 6/18 日帰り研修会「紋別市」 57名 7/18 日赤出前講座「救急対応」 38名 8/8 レコード鑑賞会 34名 9/2~3 宿泊研修 帯広市・十勝方面 28名 10/21 特殊詐欺の手口と対応 42名 11/5 映画鑑賞 38名 12/4 クラブ活動発表会 64名 1/16 町内講師講演会 38名 3/4 閉講式・お楽しみ交流会 75名 文集「生きがい」第7号発行	
高齢者教育	②世代間交 流事業・社 会活動参加 奨励	年間 学校ほか	学校からの求めに応じ、小・義務教育学校、中学校の総合的な学習への支援など高齢者の持つ豊かな知恵・技術を活用する場の提供に努めるとともに相互の交流を図る。	-		5-1 5-2 5-3 5-4
	③アクティ ブシニア向 け事業	年間 文化セン ターさざ波 ほか	自分に興味があるジャンルについて3カ月単位で学ぶ「短期大学事業」などを実施し、アクティブシニアの新たな学習の機会を提供する。チュリップ生きがい大学クラブの方々にも講師として携わっていただき、生きがい大学の繋がりが強化を図る。	報償費480千円  報償費32千円	○短期大学事業 ◆シニアリトミック(第1期~第3期) 第1期 4/17、5/22、6/12 学生10名(延29名) 第2期 7/24、8/28、9/25 学生7名(延21名) 第3期 10/23、11/27、12/25 学生7名(延21名) ◆みんなで楽しむ卓球(第1期) 第1期 1/9、1/24、2/14、2/28、3/14、3/28 学生7名 ○人材バンク事業 登録者2名	
	④高齢者向 けスマート フォン教室	11/19(火) 20(水) (1日2講 座) 文化セン ターさざ波 ほか	高齢者のデジタル活用力向上のためスマートフォン教室を開催する。 ①アプリのインストール方法 ②安心・安全なインターネット(スマートフォン)の使用法	自治体負担なし 総務省「デジタル活用支援推進事業」	町内に住むおむね60歳以上の方を対象とし、4会場に分けて実施。 11月19日(火) 午前の部 文化センターさざ波 8名 午後の部 芭露地区会館 0名 11月20日(水) 午前の部 文化センターTOM 4名 午後の部 農村センター 5名	
社会教育 委員	①社会教育 委員研修	随時  管内 道内	研修を通じて委員としての資質向上を図り、地域における社会教育活動の充実に資する。 北海道市町村社会教育委員長等研修会 札幌市 北海道社会教育研究大会(オホーツク大会) 網走市 生涯学習実践活動交流セミナー 札幌市	社会教育委員 報酬109千円 費用弁償169千円  報酬28千円 費用弁償28千円	・5/8(水)紋別市 オホーツク管内連絡協議会 (委員長、事務局1名出席) ・7/11(木)~12(金)札幌市 北海道市町村社会教育委員長等研修会 ・11/1(金)~2(土)網走市 北海道社会教育研究大会 (委員長、副委員長、事務局1名出席) ・2/27(木)~28(金)札幌市 地域生涯学習実践活動交流セミナー (事務局1名出席)	10-5

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
芸	①文化団体の育成援助	年間	芸術文化活動の振興を図るため文化連盟等の育成援助を行う。	補助金 350千円	加盟団体24団体を擁し、湧別町文化連盟として活動。総合文化祭などの文化活動を展開する。令和6年度においては、展示部門を10/5、6で開催。芸能部門を10/27に開催。	6-2 6-4
		—		補助金 300千円		
術	②鑑賞機会提供団体の育成援助	年間	良いもの見よう聞こう会等の活動支援	補助金 10,000千円	①良いもの見よう聞こう会 3公演実施 ②ゆうべつ活性化実行委員会 1公演実施	6-1 6-2 6-4
		文化センターTOM・さざ波		補助金 7,690千円		
・	③幼児芸術鑑賞会	7/17(水) 10:00-	幼児対象 公演内容 小さな子のためのオペラと朗読会	公演料 500千円	ちいさなひとのためのオペラ～accie「銀河鉄道の夜」 ■日時：7/17 10:00～ ■場所：文化センターさざ波多目的ホール ■観覧者数：児童 122名 保育士16名 一般観覧者11名 合計149名	
		文化センターさざ波		公演料 495千円		
文	④児童芸術鑑賞会	9/3(火) 10:00-	小学校・義務教育学校(前期課程) 全学年対象 公演内容 劇団ポプラミュージカル「オズの魔法使い」	公演料 880千円	劇団ポプラミュージカル「オズの魔法使い」 ■日時：9/3 10:00～ ■場所：文化センターさざ波大ホール ■観覧者数：児童309名 教員53名 合計362名	
		文化センターさざ波		公演料 880千円		
化	⑤中学生芸術鑑賞会	6/6(木) 13:30-	中学校・義務教育学校(後期課程) 全学年対象 公演内容 神保彰ワンマンライブ	公演料 1,500千円	神保彰ワンマンオーケストラ ■日時：6/6 13:30～ ■場所：文化センターさざ波大ホール ■観覧者数：生徒132名 教員29名 一般入場者 46名 合計 207名	6-1
		文化センターさざ波		公演料 1,400千円		
活	⑥一般芸術鑑賞会	10/5(土) 19:00-	町民対象(1公演) 公演内容 三井住友海上文化財団「地域住民のためのコンサート」 「トルヴェール・カルテットwith小柳美奈子」	公演料0千円	湧別町合併15周年記念事業 「トルヴェール・カルテットwith小柳美奈子」 ■日時：10/5 19:00～ ■場所：湧別町文化センターさざ波大ホール ■売上枚数：一般222枚 高校生以下32枚 ■入場者数：一般217名 高校生以下30名 招待37名 合計284名	
		文化センターさざ波		公演料0円 (三井住友海上文化財団助成事業)		
動	⑦子どもアート体験事業「ダンスワークショップ」	R7. 2/15(土) 16(日)	振付師・ダンサーの北尾巨氏を講師に日常の中でのストーリーや、実際に見たり触れたりしている物を題材にダンスを創作し、身体表現の楽しさを体験する。 北海道文化財団との共催事業	—	北海道文化財団との共催事業として実施。ダンサーの北尾巨氏を講師に言葉を使わずに音楽に合わせて自由な発想と表現方法でダンスを創作し、身体表現の楽しさを体験することができた。 ■日程 2/15(土)～16(日)2日間 ■参加者数 延26名	
		文化センターさざ波				
の	⑧文化芸術作品等の奨励	年間	湧別町文化連盟加盟団体や町民個人を中心に、絵画や写真などの展示を実施し、芸術文化活動の振興を図る。	—	(1)文化センターさざ波ギャラリー展示 ①5/30～6/10 菅野泰子「紙ねんど展」215名 ②11/2～11/15 湧別カメラクラブ「写真展」87名 ③11/22～12/1アトリエ・ワタナベ絵の教室「2024作品展」76名 ④12/9～12/21 吉田史子「点描展」93名 ⑤1/5～1/13 伊藤英二「光の中へ」243名 ⑥1/15～1/27 竹内咲樹「実は、こんなことやりました展」103名 ⑦2/8～2/19 ゆうべつこどもスペース「児童作品展」70名  (2)文化センターTOMギャラリー展示 常設展示～写真、俳句、友好都市交流	6-2 6-3 6-4
		文化センターTOM・さざ波				
振	⑨カルチャー教室	年間	子どもから大人までを対象に趣味や一般教養など町民のニーズに合った講座等の開催に努める。	講師謝礼 135千円	(1)子ども木工教室 8/2(金)老人憩いの家木工室 小学生19名参加  (2)e-スポーツ・プログラミング体験「MINECRAFT」 11/24(日)文化センターTOM 小学生12名 中学生2名	6-1
		町内施設		講師謝礼 10千円		

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
大会	①第39回 サロマ湖 100kmウルトラマラソン	6/30(日) 湧別総合体育館裏	100kmスタート午前5時00分 (100kmの部) 総合体育館裏(東道路上)	負担金 3,000千円  負担金 3,000千円	100kmの部 出走者数3,026名 完走者1,780名 完走率 58.8% 50kmの部 出走者数 475名 完走者 382名 完走率 80.4%	9-1 9-2 9-3 9-4
	②湧別町少年柔道大会 「上野カップ2024」	10/12(土)~13(日) 湧別総合体育館	本町のふるさと応援大使であり、柔道オリンピックメダリストの上野姉妹の冠を掲げた全道規模の小・中学生の柔道大会を開催することにより、少年相互の親睦を深め、町の活性化や交流人口の増加を図る。 参加規模：道内外小・中学生400名 大会には上野三姉妹のほか、三井住友海上女子柔道部から混合団体銀メダリストの高山莉加選手を特別講師として招致する。	歳入総額 3,037千円 参加料700千円 スポーツ振興くじ 2,337千円  歳出総額 3,637千円  歳入総額 2,448千円 参加料等633千円 スポーツ振興くじ 1,815千円  歳出総額 2,769千円	大会前日には、上野姉妹と混合団体銀メダリストの高山莉加選手による、柔道教室を開催し、多くの柔道少年団や道場、関係者が参加した。  10月12日 「柔道教室&合同稽古」 延180名 (内町内参加者5名)  10月13日 参加者34団体340名 (内町内参加者1名)	9-1 9-2 9-3 9-4
	③第49回 町民300歳 バレーボール大会	12/1(日) 中湧別総合体育館	自治会対抗形式9人制バレーボール大会	消耗品35千円 食糧費33千円  消耗品1千円 食糧費13千円	6チーム 86名参加 優勝：錦チーム 準優勝：屯市チーム 3位：北町・中町・旭チーム、南町チーム	
スポーツ教室・講習会	①スポーツ王国北海道「スポーツチャレンジ教室」 「コーチ・ペアレンツ講習会」	7月~12月 予定  未定	世界第一線で活躍するアスリート等によるスポーツ体験教室を開催し、子どもたちに対しスポーツの楽しさや魅力を伝え、スポーツに対する興味関心や積極的な参加の機運を高めるとともに、指導者や保護者にスポーツの大切さを理解してもらい、子どもがスポーツに親しむ習慣が促進されることを目的とする。(北海道との共催事業) 講師：未定 対象：教室 小・義務教育学校・中学校 講習会 指導者・保護者	スポーツ推進委員 報酬32千円  実績なし	過去に1度も開催していない市町村を優先することとし、開催見送りのため中止	
	②夏の短期水泳初級教室	8/20(火)~22(木) 湧別プール	正しい泳法を習得させるとともに、泳ぐことの楽しさを味わわせ、水泳の普及拡大を図る。 講師：藤田千秋(トッカリ湧波会) 綿張洋史(教育委員会職員) 小橋百合香(スポーツ推進委員) 対象：小学生・義務教育学校(前期課程)	講師謝礼 24千円  講師謝礼 12千円	今年度の水泳教室は、「全く泳げない子」や「顔に水をつけるのが怖い子」などの初級者を対象に実施した。 初級者の中でも、参加者のレベルに合わせてグループ分けを行い、小・義務教育学校1年生~4年生までの24名が参加。  8/20~22：参加者延べ 64名	
	③ニュースポーツdeあそび	R7. 2/13(木) 20(木) 中湧別総合体育館	町内の成人層を対象にスポーツを通じて健康や体力づくりを高めるきっかけづくりと新しいスポーツの普及や地域の活性化を図る。 指導者：スポーツ推進委員 対象：町内に在住の方 内容：ニュースポーツ	スポーツ推進委員 報酬32千円  スポーツ推進委員 報酬19千円	モルックを通して、子どもから高齢者までを対象に世代を超えたコミュニケーションづくりを目的として実施した。  ■1回目 2/13(木) 参加者27名 ■2回目 2/20(木) 参加者35名  ※指導者 スポーツ推進委員3名	
	④ジュニアスケート教室	R7. 1/7(火)~9(木) 芭露スケートリンク	初心者に対してスケートの楽しさを味わわせるとともに、技法を習得させる。 講師：久保拓也(芭露) 松本桃子(スポーツ推進委員) 藤本祐司(教育委員会職員) 三浦茉畝(教育委員会職員) 対象：小学生・義務教育学校(前期課程)	講師謝礼 24千円  講師謝礼 3千円 スポーツ推進委員 報酬6千円	3つのレベルに分け、それぞれのグループで基本的な姿勢や滑り方を学び、技術の向上が図られた。 1/9(木)は天候不良のため、中止とした。  1/7(火)20名、1/8(水)25名	

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
スポーツ教室・講習会事業	⑤クロスカントリースキー教室	R7 1/26(日)  五鹿山スキー場	スキーの楽しさを味わわせるとともに、初心者から上級者まで幅広い技法を習得させる。 指導者：スポーツ推進委員 対象：小学生～一般町民	講師謝礼 3千円 スポーツ推進委員 報酬3千円  実績なし	クロスカントリースキーコースが雪不足で利用できない状況のため中止とした。	
	⑥運動・トレーニング指導	5月～3月  湧別総合体育館	エクササイズとトレーニング機器を使ったトレーニングを行い、町民の健康維持増進と体力の向上を図るとともに、運動の重要性を理解していただき、スポーツを継続してもらい、トレーニング室の利用者増加に繋げる。 ①エクササイズ ②トレーニング機器を使った指導など 講師：月2回は委託業者 月1回は教委職員 対象：一般町民	委託料 924千円  委託料 808千円	幅広い年齢層の参加があり、参加者に合わせたトレーニングを実施している。 ■4/25 7名 ■5/15 10名、5/22 15名、5/23 10名 ■6/11 8名、6/12 13名、6/19 12名 ■7/9 12名、7/10 12名、7/31 12名 ■8/7 12名、8/21 21名 ■9/4 15名、9/18 13名、9/19 12名、9/27 15名 ■10/2 11名、10/10 9名 ■11/8 11名、11/13 11名、11/20 12名 ■12/11 11名、12/18 11名、12/24 11名 ■1/15 8名、1/24 15名、1/29 15名 ■2/5 11名、2/14 15名、2/28 16名 ■3/5 9名、3/14 名、3/27 名	9-1 9-2 9-3 9-4
	【新規】 ⑦湧別町・レバンカ北海道スポーツ推進事業	7/11(木) 12(金)  湧別総合体育館ほか	プロによるスポーツ教室を開催し、本町の子どもたちに対しスポーツの楽しさや魅力を伝え、スポーツに対する興味関心を深める。また、本町とレバンカ北海道が包括連携協定を締結したことから、レバンカ北海道のサポートを受け、町の地域活性化にも繋げる。  予定事業 ①バスケットボール教室 ②町民トークショーなど ※湧別町合併15周年記念事業として実施	委託料 880千円  委託料 440千円	湧別町合併15周年記念事業として「湧別町×レバンカ北海道」バスケットボール教室&トークショーを実施。レバンカ北海道折茂社長、関野選手、アカデミーコーチ2名が来町し、町民と交流した。 ①ゆうべつ学園訪問 ■日 時 7月11日(木)11:30～14:30 ■対 象 ゆうべつ学園5.6年生 ②バスケットボール教室 ■日 時 7月11日(木)17:00～18:30 ■参加者 ミニバス少年団、中・高バス部60名 ■場 所 湧別総合体育館 ③トークショー ■日 時 7月12日(金)18:30～20:00 ■場 所 湧別町文化センターさざ波多目的ホール ■入場者 140名	
スポーツ推進委員事業	①チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月  湧別総合体育館ほか	小学校・義務教育学校1年生から3年生を対象に毎月1回、様々なスポーツ体験を通じて、スポーツの楽しさや学校を越えた仲間づくりの一助とする。※事業内容は変更になる場合有  5月 入学式・かけっこ教室(上湧別百年記念公園広場) 6月 器械体操(湧別総合体育館) 7月 キャンプ(湧別総合体育館裏) 9月 五鹿山マラソン(五鹿山スキー場) 10月 ドッジボール 初級編(湧別総合体育館) 11月 ドッジボール 中級編(湧別総合体育館) 12月 ミニサッカー(湧別総合体育館) 1月 スケート体験・氷上ホッケー(芭露スケートリンク) 2月 HIIT THE BEAT(湧別総合体育館) 3月 ミニ運動会・卒業式(湧別総合体育館)  指導者：スポーツ推進委員、各スポーツ団体指導者 対象：小学生・義務教育学校1年生～3年生	器械体操 20千円 かけっこ教室 15千円 HIIT THE BEAT 15千円  スポーツ推進委員 報酬268千円  講師謝礼 かけっこ教室 15千円 HIIT THE BEAT 15千円  スポーツ推進委員 報酬192千円	小学校・義務教育学校1～3年生48名  スポーツ推進委員が中心となり、様々なスポーツを実施した。  5/18(土) 入学式・かけっこ教室 30名 6/22(土) 器械体操 27名 7/26(金)～27日(土) キャンプ 35名 9/8(日) 五鹿山マラソン 14名 10/19(土) ドッジボール初級編 24名 11/9(土) ドッジボール中級編 25名 12/7(土) ミニサッカー 22名 1/25(土) スケート体験・氷上ホッケー 中止 2/15(土) HIIT THE BEAT 11名 3/8(土) ミニ運動会・卒業式 24名	9-1 9-2 9-3
	②巡回スポーツ指導	随時  町内	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、軽スポーツやレクリエーションの指導を行う。	スポーツ推進委員 報酬13千円		9-2 9-3

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
スポーツ推進委員事業	③スポーツ推進委員研修	随時 管内 管内	町民のスポーツ活動の的確な支援を行うため、研修を通じて委員としての資質向上を図る。 遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会 興部町 オホーツク管内社会体育振興セミナー 興部町 北海道スポーツ推進委員研究協議会 増毛町	スポーツ進委員 報酬122千円 費用弁償97千円  スポーツ推進委員 報酬57千円 費用弁償50千円	10/13(日)~10/14(月) 増毛町 北海道スポーツ推進委員研究協議会 (スポーツ推進委員3名、事務局1名出席)  11/16(土) 興部町 オホーツク管内社会体育振興セミナー兼 遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員等研修会 (スポーツ推進委員3名、事務局1名出席)	9-2
団体の活動の育成等援助	①少年スポーツ団体の育成援助	年間 -	少年団本部への補助	補助金600千円 補助金600千円	湧別町スポーツ少年団本部への補助	9-2 9-4
	②一般スポーツ団体の育成援助	年間 -	体育協会への補助	補助金709千円 補助金685千円	湧別町体育協会への補助	
	③大会出場助成	年間 -	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。 (湧別町スポーツ・文化遠征費補助金)	補助金 2,000千円 補助金 2,131千円	15件(個人11件、団体4件)	9-2
	④合宿誘致助成	年間 各施設	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 (湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金)	補助金2,104千円 補助金882千円	5件 別紙関連事業のとおり	9-1
施設の整備活用	①施設の整備	年間 各施設	施設の点検、適正な維持管理を図る。	詳細は別紙社会教育施設整備計画のとおり	別紙社会教育施設整備計画のとおり	9-4
	②施設の活用	年間 各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な運営に対する監督、学校開放施設に関する利用調整など体育施設の有効活用を図る。	学校開放運営報償 120千円 学校開放運営報償 74千円	団体数：3団体 (ゆうべつキッズ、開盛子ども会、富美子ども会) 使用日数：74日間	
その他	①スポーツ安全保険の加入促進	随時 -	広報周知等インターネット(スポあんネット)にて加入する。	手数料1千円 手数料1千円	ホームページやかわらばん等において周知し、保険の加入促進を図った。	9-2
図書館活動	①図書館資料の収集、整理、保存	年間 両館	両館を特徴付けた選書を行い、それぞれに蔵書を区分し保存する。 ・資料等計画的に幅広く豊富に備え、適切な蔵書構成を維持する。 ・貴重資料のデジタル保存	資料費(図書、雑誌、新聞、視聴覚) 8,000千円  資料費 7,360千円	<蔵書冊数> ・図書 R6 中湧別 78,522冊+湧別 71,242冊=149,764冊 (R5 中湧別 76,979冊+湧別 68,129冊=145,108冊) R6 中湧別 57誌 湧別 47誌 (R5 中湧別 57誌 湧別 47誌) ・新聞 R6 中湧別 8紙 湧別 5紙 (R5 中湧別 8紙 湧別 5紙) ・視聴覚資料 R6 中湧別 1,022点+湧別 1,740点=2,762点 (R5 中湧別 1,076点+湧別 1,739点=2,815点)	7-1

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
書	②利用促進、読書機会の提供	年間	調べものの相談、案内を通して利用促進を行う。		<来館者数> R6 中湧別 8,657人+湧別 4,477人=13,134人 (R5 中湧別 7,028人+湧別 3,928人=10,956人) 前年比較 中湧別 123.2%+湧別 114%=119.9%)  <貸出人数> R6 中湧別 5,012名+湧別 2,802名=7,814名 (R5 中湧別 5,332名+湧別 2,471名=7,803名) 前年比較 中湧別94% 湧別113.4%=両館100.1%)  <貸出冊数> R6 中湧別 20,692冊+湧別 11,128冊=31,820冊 (R5 中湧別 22,969冊+湧別 9,976冊=32,945冊 前年比較 中湧別90% 湧別111.5% 両館96.6%)	7-2
			インターネットによる情報発信を行う。 ・デジタル資料の公開 ・事業のお知らせ ・司書によるおすすめ本の紹介(新着図書案内) ・図書館だより ・小学生向け広報の発行(年4回)		・ホームページの更新 ・図書館だよりの更新 ・新着図書案内の更新(月2回発行) ・とじょかんだより(小学生向け)	
			宅配貸出サービス(月2回) ・来館が困難な町民に対して個別に配送貸出を実施		・登録者(会員制/月2回宅配) R6 1名 (R5 2名) ・貸出実績(延べ数) R6 21名 104冊 (R5 36名 189冊)	
館	③ブックスタート	年間	マイナンバーカード連携 ・現行図書館システムの利用者番号とマイナンバーカードを連携することにより、マイナンバーカードでも図書等の貸出が可能となる。	委託料 1,290千円  委託料 1,122千円	・9月4日運用開始 ・登録者数 9名 ・貸出人数 72名 ・貸出冊数 232冊	7-2
		健診会場	ブックスタート(月1回) ・絵本2冊と手作りバックの提供 ・4ヶ月児対象 ・健診時に絵本とバックをメッセージと共に提供 ブックスタートプラス(年2回) ・絵本とブックガイドの提供 ・5~6歳児対象 ・就学時健診時に絵本1冊とブックガイドを提供 協力(バック制作) ・ルピナスの会(バック本体) ・湧別高校ボランティア部(名札)	資料費(絵本) 142千円	<ブックスタート> ・実績(延べ数) R6 21名 (R5 42名) R6. 4月 なし R5. 4月 4名 5月 3名 5月 6名 6月 1名 6月 3名 7月 3名 7月 3名 8月 2名 8月 5名 9月 3名 9月 4名 10月 2名 10月 6名 11月 4名 11月 5名 12月 2名 12月 3名 1月 1名 1月 3名  <ブックスタートプラス> ・協力 内野静香氏(図書館協議会委員長) ・実績(延べ数) R6 42名 (R5 49名) 10/1 保健福祉センター 22名 10/9 上湧別コミュニティセンター 20名 (R5 10/3 保健 25名、10/11 上湧 24名)	
動	④絵本くらぶ	年間	絵本の宅配(月1回) 3歳までの乳幼児がいる家庭に おすすめ本セットを宅配(登録制)		<絵本くらぶ> ・登録者(会員制/月1回宅配) R6 18名 (R5 19名) ・貸出実績(延べ数) R6 164名 820冊 (R5 162名 810冊)  R6. 4月 15名 75冊 R5. 4月 19名 95冊 5月 15名 75冊 5月 14名 70冊 6月 15名 75冊 6月 15名 75冊 7月 15名 75冊 7月 16名 80冊 8月 16名 80冊 8月 16名 80冊 9月 17名 85冊 9月 19名 95冊 10月 17名 85冊 10月 19名 95冊 11月 18名 90冊 11月 18名 90冊 12月 18名 90冊 12月 19名 95冊 1月 18名 90冊 1月 7名 35冊	7-3

報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目																																																																																								
書	⑤移動図書館車の運行	年間  両館	移動図書館車で町内を巡回し、広域サービスを実施する。機動性を活かし遠隔地域を中心に、子どもから大人まで図書に出会う場を広げ、読書活動の推進を図る。 児童、職員が乗り込んで借りる以外に、一部ステーションでは図書館職員が選本したセットを配本。 〈ステーション〉 ・認定こども園、保育所 3か所(年8回) ・児童センター 5か所(年8回又は年4回) ・子育て支援センター 1か所(年4回) ・学校 8か所(年8回) ・福祉施設 8か所(年4回) ・地区施設 3か所(年4回) ・郵便局 5か所(年4回)		<ul style="list-style-type: none"> <li>乗車(延べ数) R6 613名 2,994冊 (R5 465名 2,573冊)</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>R6</td> <td></td> <td>R5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>巡回なし(準備期間)</td> <td>4月</td> <td>5名 125冊</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>99名 458冊</td> <td>5月</td> <td>63名 831冊</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>99名 314冊</td> <td>6月</td> <td>55名 180冊</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>90名 365冊</td> <td>7月</td> <td>57名 201冊</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>9名 185冊</td> <td>8月</td> <td>5名 111冊</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>80名 363冊</td> <td>9月</td> <td>63名 196冊</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>62名 440冊</td> <td>10月</td> <td>77名 263冊</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>81名 367冊</td> <td>11月</td> <td>50名 335冊</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>88名 342冊</td> <td>12月</td> <td>89名 330冊</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>5名 160冊</td> <td>1月</td> <td>1名 1冊</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>配本(延べ数) R6 728名 8,687冊 (R5 381名 7,814冊)</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>R6</td> <td></td> <td>R5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>6名 170冊</td> <td>4月</td> <td>2名 3冊</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>258名 1,924冊</td> <td>5月</td> <td>21名 1,009冊</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>52名 1,070冊</td> <td>6月</td> <td>11名 232冊</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>54名 863冊</td> <td>7月</td> <td>53名 1,433冊</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>24名 432冊</td> <td>8月</td> <td>11名 186冊</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>46名 881冊</td> <td>9月</td> <td>63名 1,051冊</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>161名 1,049冊</td> <td>10月</td> <td>79名 1,366冊</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>55名 1,105冊</td> <td>11月</td> <td>80名 1,422冊</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>48名 695冊</td> <td>12月</td> <td>30名 468冊</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>24名 498冊</td> <td>1月</td> <td>31名 644冊</td> </tr> </table>	R6		R5		4月	巡回なし(準備期間)	4月	5名 125冊	5月	99名 458冊	5月	63名 831冊	6月	99名 314冊	6月	55名 180冊	7月	90名 365冊	7月	57名 201冊	8月	9名 185冊	8月	5名 111冊	9月	80名 363冊	9月	63名 196冊	10月	62名 440冊	10月	77名 263冊	11月	81名 367冊	11月	50名 335冊	12月	88名 342冊	12月	89名 330冊	1月	5名 160冊	1月	1名 1冊	R6		R5		4月	6名 170冊	4月	2名 3冊	5月	258名 1,924冊	5月	21名 1,009冊	6月	52名 1,070冊	6月	11名 232冊	7月	54名 863冊	7月	53名 1,433冊	8月	24名 432冊	8月	11名 186冊	9月	46名 881冊	9月	63名 1,051冊	10月	161名 1,049冊	10月	79名 1,366冊	11月	55名 1,105冊	11月	80名 1,422冊	12月	48名 695冊	12月	30名 468冊	1月	24名 498冊	1月	31名 644冊	7-3
	R6		R5																																																																																											
4月	巡回なし(準備期間)	4月	5名 125冊																																																																																											
5月	99名 458冊	5月	63名 831冊																																																																																											
6月	99名 314冊	6月	55名 180冊																																																																																											
7月	90名 365冊	7月	57名 201冊																																																																																											
8月	9名 185冊	8月	5名 111冊																																																																																											
9月	80名 363冊	9月	63名 196冊																																																																																											
10月	62名 440冊	10月	77名 263冊																																																																																											
11月	81名 367冊	11月	50名 335冊																																																																																											
12月	88名 342冊	12月	89名 330冊																																																																																											
1月	5名 160冊	1月	1名 1冊																																																																																											
R6		R5																																																																																												
4月	6名 170冊	4月	2名 3冊																																																																																											
5月	258名 1,924冊	5月	21名 1,009冊																																																																																											
6月	52名 1,070冊	6月	11名 232冊																																																																																											
7月	54名 863冊	7月	53名 1,433冊																																																																																											
8月	24名 432冊	8月	11名 186冊																																																																																											
9月	46名 881冊	9月	63名 1,051冊																																																																																											
10月	161名 1,049冊	10月	79名 1,366冊																																																																																											
11月	55名 1,105冊	11月	80名 1,422冊																																																																																											
12月	48名 695冊	12月	30名 468冊																																																																																											
1月	24名 498冊	1月	31名 644冊																																																																																											
館	⑥学校図書館支援	年間  町内学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス配本</li> <li>学校図書館用図書の購入支援</li> <li>学校図書館レイアウト相談</li> <li>学校図書館蔵書管理、蔵書計画</li> <li>図書館見学の受入</li> <li>職場体験の受入</li> <li>読書オリエンテーション</li> <li>家読おすすめ絵本リスト作成配布</li> <li>読書通帳の提供</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス配本(5月開始～毎月交換)</li> <li>学校図書館用図書の購入支援(5月～1月購入支援)</li> <li>学校図書館蔵書管理(購入・寄贈・除籍/随時管理)</li> <li>図書館見学 <ul style="list-style-type: none"> <li>5月 芭露学園1-2年生 19名</li> <li>6月 中湧別小学校1年 20名</li> <li>上湧別小学校1-2年生 16名</li> <li>7月 中湧別小学校5年 17名</li> <li>上湧別中学校3年 13名</li> <li>ゆうべつ学園9年 9名</li> <li>9月 ゆうべつ学園1-3-4年生 60名</li> <li>11月 ゆうべつ学園7年 4名</li> </ul> </li> <li>職場体験 <ul style="list-style-type: none"> <li>9月 中学生 4名</li> <li>10月 湧別高校 2名</li> </ul> </li> </ul>																																																																																									
活	⑦古本コーナー	年間  両館	古本、古雑誌のリサイクル活動。		<p>&lt;古本コーナー&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中湧別 <ul style="list-style-type: none"> <li>R6 401名 1,006冊</li> <li>(R5 350名 829冊)</li> </ul> </li> <li>湧別 <ul style="list-style-type: none"> <li>R6 390名 1,799冊</li> <li>(R5 378名 1,374冊)</li> </ul> </li> <li>合計 <ul style="list-style-type: none"> <li>R6 791名 2,805冊</li> <li>(R5 728名 2,203冊)</li> </ul> </li> </ul>																																																																																									
動	⑧特別展示	9月～10月 両館	町民大学講師著作展示		<ul style="list-style-type: none"> <li>町民大学講師著作展示 9月～11月 両館</li> </ul>	7-2 7-3																																																																																								
		年間  両館	テーマ：年中行事		<ul style="list-style-type: none"> <li>4月「こどもの日」「卒業・入学のえほん」他</li> <li>5月「こどもの日」「おふるにはいろいろ!」他</li> <li>6月「誕生50周年ねぶみくんのチョコキ展」他</li> <li>7月「岸田典大さんの絵本パフォーマンス絵本紹介」他</li> <li>8月「直木賞作家 河崎秋子さん著作本紹介」他</li> <li>9月「第15回幼稚園絵本大賞」他</li> <li>10月「ハロウィン」「秋の読み聞かせ絵本」他</li> <li>11月「追悼 谷川俊太郎さん」「クリスマス」他</li> <li>12月「ブック・オフ・ザ・イヤー2024」他</li> <li>1月「MOE絵本屋さん大賞」「節分」他</li> </ul>																																																																																									



報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
図 書 館	⑧特別展示	4月～5月 両館	子ども読書週間特別展示 ・「こどもの本総選挙」 湧別図書館 4月20日～5月28日 ・「なりきりアイスクリームやさん」 中湧別図書館 4月26日～5月28日		中湧別図書館 「なりきりアイスクリームやさん」 期間 4/26(金)～5/28(火) 湧別図書館 「こどもの本総選挙」 期間 4/20(土)～5/28(火) 「なりきりアイスクリームやさん」 期間 6/1(土)～9/1(日)	7-2 7-3
		10月～11月 両館	秋の読書週間特別展示		中湧別図書館 「秋まつり in 中湧別図書館 やっちゃんぞ！」 期間 10/11(金)～11/15(金) 湧別図書館 「『文芸エクラ大賞』紹介展示」 期間 10/19(土)～11/30(土)	
		9月～10月 中湧別図書館	絵本原画展「あてっこ どうぶつずかん だれ」(あべ弘土/作・絵)		中湧別図書館 絵本原画展「あてっこ どうぶつずかん だれ」 期間 9/24(火)～10/8(火)	
		7/17(水)～30(火) 年間	絵本原画展「北の里から平和の祈り ノーモア・ヒバクシャ会館物語」(北海道新聞社)		湧別図書館 絵本原画展「北の里から平和の祈り ノーモア・ヒバクシャ会館物語」 期間 7/17(水)～30(火)	7-2 7-3
		年間 両館	協力展示(展示スペースの貸出)	-	「教科書展示会」 主催 湧別町教育委員会 会場 中湧別図書館 期間 6/28(金)～7/10(水)	
		館 活 動	⑨連携・ネットワーク	年間 両館	ボランティア、サークル育成 ・読み聞かせ活動支援(りんごっこ、リーディング倶楽部たんぼぼ、湧別高校ボランティア部) ・ゆうべつ学園読み聞かせ(リーディング倶楽部たんぼぼ) ・中湧別図書館読み聞かせ(りんごっこ、湧別高校ボランティア部)	
年間 児童センター	児童センター事業支援 ・読み聞かせ会参加協力、読書推進事業の実施				・育児学級読み聞かせ(月1回) リーディング倶楽部たんぼぼ/協力	
会議3回 研修1回 湧別図書館	図書館協議会 ・定例会議 ・委員視察研修(町内小学校図書館)				・図書館協議会委員 6名 6/5 第1回図書館協議会会議 5名出席 7/30 視察研修 3名出席 ・津別町図書館 10/31 第2回図書館協議会会議 5名出席 2/28 第3回図書館協議会会議 5名出席	
7月～9月 両館	・北海道教育委員会主催「本を読んでファイターズを応援しよう」キャンペーン参加				・「青少年のための200冊」等展示(両館) ・キャンペーン読書期間 7/26～8/20 ・参加者:27名(内訳:中湧別13名、湧別14名) ・読了者:名(内訳:中湧別 5名、湧別 8名)	

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
文化財保護	①文化財の保護(1)埋蔵文化財	年間 町内各所	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開発行為に伴う埋蔵文化財の保護事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発事業者との事前協議</li> <li>・所在調査、試掘調査</li> </ul> </li> <li>○埋蔵文化財包蔵地の状況把握 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状確認(遺跡パトロール)</li> <li>・周知資料(台帳等)の整備</li> </ul> </li> <li>◎シブノツナイ竪穴住居跡の調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・発掘調査:竪穴住居跡の年代、遺跡範囲等確認</li> <li>・*7月中旬~8月中旬予定</li> <li>・発掘調査概要報告書の刊行</li> </ul> </li> <li>○シブノツナイ竪穴住居群調査検討委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・有識者3名、国・道の担当者2名程度</li> <li>・夏と冬の2回開催</li> </ul> </li> </ul>	委託料(年代測定等) 610千円 印刷製本費 248千円 委託料(年代測定等) 157千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開発行為に伴う埋蔵文化財包蔵地の保護活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財包蔵地の照会:9件</li> <li>・事前協議3件(過年度継続協議、他1件)</li> <li>・所在調査3件</li> <li>・試掘調査3件</li> <li>・工事立会0件、慎重工事0件</li> </ul> </li> <li>○埋蔵文化財包蔵地の状況把握 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状確認作業(遺跡パトロール)随時実施</li> <li>・周知資料(台帳等)の内容確認と修正</li> </ul> </li> <li>◎シブノツナイ竪穴住居群の保護 <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺跡の内容詳細を把握するための発掘調査 7/11~8/10</li> <li>・令和6年度発掘調査概要報告書の刊行(3/20)</li> <li>・自然科学分析 <ul style="list-style-type: none"> <li>①年代測定:竪穴住居跡の年代特定</li> <li>②微細物分析:食性等推定のための動植物等特定</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○シブノツナイ竪穴住居群調査検討委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>第一回:7/19開催</li> <li>第二回:2月下旬(予定)</li> <li>委員3名、道教委1名、町教委2名</li> <li>文化庁調査官現地指導:9/4~6</li> </ul> </li> </ul>	8-1
	②文化財の保護(2)自然関連	年間 町内各所	<ul style="list-style-type: none"> <li>○北海道指定文化財アッケシ草群の経過観察</li> <li>○天然記念物の手続(死亡・はく製・調査) <ul style="list-style-type: none"> <li>・オジロワシ</li> <li>・タンチョウ</li> </ul> </li> <li>○記念木業務における関連部署との調整</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○(道指定)天然記念物 <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐呂間湖畔鶴沼のアッケシソウ群落経過観察:9月実施</li> </ul> </li> <li>○(国指定)天然記念物 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オジロワシ</li> <li>・タンチョウ</li> </ul> </li> <li>手続(死亡・はく製・調査):0件</li> </ul>	8-1
博物館活動	①博物館資料(1)収集	年間 郷土館・ふるさと館JRY	<ul style="list-style-type: none"> <li>【開拓関連資料】</li> <li>○資料寄贈への対応</li> <li>【考古資料】</li> <li>○発掘調査に伴う出土資料の譲与申請</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○博物館資料の寄贈受入 <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄贈資料受入10件(湧別兵村誌付図ほか)</li> </ul> </li> <li>○文化財の認定と取得 <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財の譲与申請:1件</li> <li>令和5年度発掘調査出土資料</li> </ul> </li> </ul>	
	②博物館資料(2)整理・保管	年間 郷土館・ふるさと館JRY・収蔵庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>○考古資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シブノツナイ竪穴住居群出土資料の整理</li> <li>・試掘調査等出土資料の整理</li> </ul> </li> <li>○開拓関連資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の保存環境整備</li> </ul> </li> <li>○収蔵庫管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書資料の整理</li> <li>・資料外保管物の処分</li> <li>・資料移動(旧芭小体育館等)</li> </ul> </li> <li>○収蔵資料の特別利用許可に関する業務</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○考古資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シブノツナイ竪穴住居群出土資料の整理</li> </ul> </li> <li>○開拓関連資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保存環境の整備</li> </ul> </li> <li>○収蔵庫の管理と保管資料の状況確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・JRY収蔵量増加</li> </ul> </li> <li>○収蔵資料の特別利用許可 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2件(ナウマンソウ臼歯化石ほか)</li> </ul> </li> </ul>	8-2
	③博物館資料(3)展示	年間 郷土館・ふるさと館JRY	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郷土館 <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展:発掘調査速報展(仮)</li> </ul> </li> <li>○ふるさと館JRY <ul style="list-style-type: none"> <li>・常設展示更新:解説パネルの追加と更新</li> <li>・収蔵展示室整備</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>【郷土館】</li> <li>○展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和5年度発掘調査速報展」 6/28~12/27</li> </ul> </li> <li>○入館者数(2月28日時点) <ul style="list-style-type: none"> <li>・426名(大人400名、内町民44名、幼児~高校26名、内町民5名)</li> </ul> </li> <li>【ふるさと館JRY】</li> <li>○常設展示更新</li> <li>○入館者数(2月28日時点) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2,569名(大人1,888名、内町民209名、小学~高校604名、内町民299名)</li> </ul> </li> </ul>	8-2

# 報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
博物館活動	④調査研究	年間	<p>【博物館資料(開拓期)の調査・関連事項の研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開拓期の衣食住</li> <li>・兵制度</li> <li>・冬季の生活</li> </ul> <p>【埋蔵文化財の保護と活用、博物館教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道史跡の守るべき範囲・価値の明確化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シブノツナイと他の竪穴群との比較研究</li> <li>・古環境復元、食性解明の自然科学分析</li> </ul> </li> <li>○教材研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺跡を活用した博物館教育の実践的研究</li> </ul> </li> <li>○その他(大学等研究者との共同研究) <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道大学考古学研究室の発掘調査支援(3年間程度) 対象遺跡:川西オホーツク遺跡</li> </ul> </li> </ul> <p>令和6年度は測量調査</p>		<p>【博物館資料(開拓期)の保存・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保存 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎屯田資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵資料の保存に関する調査研究(害虫等)</li> <li>・資料清掃および注記</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験活動の系統化</li> <li>・開拓期の衣食住</li> <li>・冬季の生活</li> </ul> </li> </ul> <p>【埋蔵文化財、博物館教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事例研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シブノツナイと道内竪穴住居群の比較</li> </ul> </li> <li>○科学分析 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シブノツナイ周辺の古環境復元(微化石分析) 岡孝雄(北海道技術コンサル)</li> <li>・擦文文化の食性分析 國木田大(北海道大学准教授)</li> <li>・土器庄痕の植物分析 太田圭(東京大学助教)</li> </ul> </li> <li>○教材研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺跡散策ガイドブック『遺跡のミカタ』の更新</li> <li>・シブノツナイ竪穴住居群案内パンフの試作</li> </ul> </li> <li>○調査支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道大学考古学研究室の発掘調査 対象遺跡:川西オホーツク遺跡の調査 調査期間:8/12~16(3年計画の内、1年目)</li> </ul> </li> </ul>	8-2
		年間	<p>【学校授業・研修会・講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○開拓の歴史 (道具の変遷や機能の紹介) <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働体験(鋸・斧・鉋)</li> <li>・開拓期の衣体験</li> <li>・屯田生活体験館の活用</li> </ul> </li> <li>○先史文化 (文化財である遺跡に触れ、親しむ機会の提供) <ul style="list-style-type: none"> <li>・先史文化の工夫を学ぶモノづくり学習 (土器・勾玉)</li> <li>・遺跡に親しむフィールドワーク</li> </ul> </li> </ul> <p>発掘調査の現地説明会(主に学校を対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺跡の知識を深める講座</li> <li>遺跡調査報告会(11月予定)</li> </ul> <p>*調査成果に応じて実施を判断する</p>	講師謝礼 70千円	<p>【学校授業、研修会等の学習機会提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業及び展示解説実績(2月28日時点) <ol style="list-style-type: none"> <li>①ふるさと館JRY 43件733名(内学校:29件588名)</li> <li>②郷土館 2件40名(内学校:1件20名)</li> <li>③出張講演 31件743名(内学校:24件465名)</li> <li>④施設利用 5件288名</li> </ol> </li> <li>【講座等】 (講師依頼:中島館長) <ul style="list-style-type: none"> <li>○第14回ふるさと講座 「人物から湧別の歴史を見る」 11/9(土):約80名 (講師依頼:林学芸員)</li> <li>○北海道考古学会2024年度研究大会(札幌市) 「擦文文化期-窪みで残る竪穴群-」 6/1(土):約100名 (主催)</li> <li>○令和6年度遺跡調査報告会 11/2(土):48名 講師①北海道大学 教授 高瀬 克範 講師②ふるさと館JRY 学芸員 林 勇介</li> </ul> </li> </ul>	8-3
博物館活動	⑤博物館教育(1) 学校授業・研修会・講座	年間	<p>【広報・情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○博物館だよりの発行(湧く湧く内、HP)</li> <li>○郷土史に関する情報提供及び質問対応(レファレンス)</li> </ul>		<p>【広報・情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○博物館だよりの(湧く湧く内) 4~3月号(172号~183号)</li> <li>○郷土史に関する質問対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・屯田兵祖先調べ、町内の遺跡など</li> </ul> </li> </ul>	
		年間				

中期計画推進項目の欄は、第3次湧別町社会教育中期計画における推進項目との対応を示すものです。

中期計画における領域	推進項目	表記
第1節 家庭教育	学習機会の提供	1-1
	活動等の支援	1-2
	学習環境づくり	1-3
	連携ネットワーク	1-4
第2節 少年教育	学習機会の提供	2-1
	活動等の支援	2-2
	学習環境づくり	2-3
	連携ネットワーク	2-4
⋮	⋮	⋮
第10節 生涯学習の基盤整備	学習推進体制整備	10-1
	施設整備・活用	10-2
	学習情報収集・相談	10-3
	指導者養成・団体	10-4
	連携ネットワーク	10-5

報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について 関連事業（後援・連携事業）

団体名	事業名	期日	場所	計画内容等	実績（状況）等	備考
青少年指導	子ども会フットベースボール交流会	7/7（日）	上湧別百年記念公園	地域子ども会の大会への参加を通して、青少年の健全育成を図ると同時に、地域子ども会活動の促進と、相互の交流を図る。また、監督会議や反省会等を通じ、子ども会で構成される組織運営の健全化を図り、地域自治の基盤づくりを支援する。	参加人数に応じてチーム編成を行い、交流会として、地区対抗戦や地区混合戦を実施。参加人数19名。	
	子ども会リレー駅伝大会	10/6（日）	上湧別百年記念公園		周回コースとして上湧別百年記念公園で実施。 参加者：16名 周回数：14周（7km）	
	子ども会ミニバレーボール大会	11/10（日）	中湧別総合体育館		小学生の部：38名（8チーム） 中学生の部：12名（3チーム）	
	子ども会リーダー研修会	(夏) 7/29(月)~30(火) (冬) 3/8(土)~9(日)	五鹿山公園 紋別生涯学習センター		社会教育事業 少年教育参照	社会教育事業 少年教育参照
センター	中高生リーダーの養成	年間	町内	リーダー研修会の企画運営などを行う、中・高生リーダークラブと、その指導にあたる青少年指導員の活動を支援し、地域づくりやまちづくりに参画できるリーダーの養成を図る。	青少年指導員：3名 中学生リーダークラブ「CAPTAIN★TEENS」：4名登録 高校生リーダークラブ「Rainbow prop」：1名登録 ●第1回子ども会リーダー研修会に係る企画会議4回実施（5/11、5/25、6/23、7/28） *7/28~29第1回子ども会リーダー研修会（五鹿山） ●第2回子ども会リーダー研修会に係る企画会議を3回実施（2/1、2/9、3/1） *3/8~9第2回子ども会リーダー研修会（紋別生涯学習センター）	
町民会議	青少年健全育成町民会議事業	年間		青少年のたくましく健全な成長と青少年問題の理解を深めるとともに健全育成を図る。 ①あいさつ運動 ②指導、補導 ③青少年だより発行 ④優良青少年表彰	①あいさつ運動②街頭補導③青少年だより発行④優良青少年表彰	補助金400千円
文化連盟	総合文化祭	芸能の部 10/27(日) 展示の部 10/5(土)6(日)	文化センターさざ波（芸能） 文化センターTOM（展示）	町内の芸術・文化関係者による日頃の活動成果の発表の機会と、町民に芸術・文化活動にふれてもらい文化の振興、発展を促します。	芸能発表会 10/27(日)文化センターさざ波大ホール 展示作品展 10/5(土)・6(日) 文化センターTOM大ホール	
良いもの見よう聞こう会	芸術鑑賞会	7/19（金）19：00～	文化センターさざ波	海援隊トーク&ライブ～君の住む町へ～	■日時 7/19(金)19:00開演 ■場所 文化センターさざ波 ■売上枚数 388枚 ■入場者数 386名	
		9/14（土）15：00～	文化センターさざ波	立川志らく独演会	■日時 9/14(土)15:00開演 ■場所 文化センターさざ波 ■売上枚数 412枚 ■入場者数 408名	
		11/22（金）19：00～	文化センターさざ波	三浦祐太郎アコースティックライブ	■日時 11/22(金)19:00開演 ■場所 文化センターさざ波 ■売上枚数 389枚 ■入場者数 378名	
		12/14（土）16：00～	文化センターTOM	日本ハムファイターズ 宮西尚生講演会	■日時 12/14(土)16:00開演 ■場所 文化センターTOM ■売上枚数 389枚 ■入場者数 378名	
ゆうべつ五鹿山マラソン2024	9/8(日)	五鹿山スキー場	五鹿山スキー場を駆け上がるマラソン大会を実施することにより、町民の体力増進や健康づくりを高めるきっかけづくりと地域の更なる一体感の醸成を図ることを目的とする。	小学生（低学年）の部 20名 小学生（高学年）の部 3名 高校生の部 25名 一般の部 16名 団体の部（5チーム） 15名 合計 79名	教委、スポーツ推進委員も運営協力	

報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について 関連事業（後援・連携事業）

団体名	事業名	期日	場所	計画内容等	実績（状況）等	備考
行        委        員        会	第55回湧別町スケート大会	R7. 2/1(土)	芭露スケートリンク	1周300mシングルトラックタイムレース（男女混合学年別） 未就学児、小学生、中学生、一般、アトラクション（宝さがし）	未就学児 5名、小学生37名、中学生5名、一般17名 合計64名	
	ゆうべつチャレンジデー	10/8(火) ～14(月)	町内	住民総参加型のスポーツイベントである「ゆうべつチャレンジデー」を実施し、町民の健康づくりや体づくり、スポーツやレクリエーション活動への参加意欲の高揚と習慣化を推進する。	■実施プログラム 54団体 2,456名 ■利用施設 16施設 3,061名 ■電話・電子報告 553名 計 6,070名	
	【新規】空道サマーカーンプ2024	6/15(土) ～16(日)	湧別総合体育館アリーナ	北海道地区で空道競技に取り組む道場生達が一堂に会して集中的に練習に取り組むことにより団体としての団結・親睦を深める。 競技団体トップレベルの講師によるセミナーを受講する事により、北海道地区道場生達の技術レベルアップと意識向上を目指す。	合宿人数27名 帯広空道協会ほか 小学生15名、中学生2名 一般9名、指導者1名	
	【新規】大田区合気道会	9/13(金) ～16(月)	湧別町武道館	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。	合宿人数25名	
	三井住友女子柔道部合宿	9/20(金) ～22(日)	湧別町武道館	湧別町出身の上野雅恵監督が指導する三井住友女子柔道部が合宿を実施することにより、柔道の普及促進を行う。また、公開練習も行い、町民との交流を図る。	合宿人数15名	
	北柔会道場湧別合宿	9/20(金) ～22(日)	湧別武道館		合宿人数10名 北柔会道場（当麻町） 選手8名、指導者2名	
	北柔会関連道場湧別合宿	10/13(日) ～14(月)	湧別総合体育館アリーナ	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を開催することで、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。	合宿人数4団体38名 北柔会道場（当麻町） 選手8名、指導者5名 山下道場（名寄市） 選手3名、指導者2名 光柔会北見柔道スポーツ少年団 選手3名、指導者1名 稚内柔道スポーツ少年団 選手13名、指導者3名	
	第39回湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会	R7. 2/23(日)	遠軽町 →湧別町	原野コース80km、北大雪コース56km、遠軽コース22km、湧別コース24km、10kmコース、5kmコース、駅伝コース95km	原野コースは雪不足のため、中止とした。 【24km（湧別コース）】 ・出走者 382人 ・完走者 374人 ・完走率 97.91% 【10kmコース】 ・出走者 45名 ・完走者 45名 ・完走率 100% 【駅伝コース】 7チーム 完走 7チーム	

報告第1号 令和6年度社会教育事業実績、反省評価について  
社会教育施設整備計画（500千円以上または主要なもの）

（単位：千円）

施設名	改修・整備等内容	事業費	実績額	備考
文化センターTOM	排煙窓修繕	1,700	1,683	
	外壁劣化調査委託	4,350	4,169	
	空調機改修工事	94,000	91,190	
文化センターさざ波	中央監視盤M I Tアドバンス本体更新修繕	1,020	1,012	
	照明LED化工事	31,000	30,360	
湧別総合体育館 中湧別総合体育館	バレーボール支柱購入	610	550	各1組
湧別総合体育館	照明LED化工事	14,100	13,618	
	体育館煙突灰取り出し修繕	1,100	1,100	
五鹿山スキー場	リフト折返滑車軸及びゴムライナー交換工事	7,320	7,510	当初 6,985千円 設計変更 7,510千円
ふるさと館JRY	温水暖房給水装置の修繕	561	451	
	エレベーター修繕	560	560	

## 社会教育事業及び関係団体等予定表

※予定は変更になる場合があります

		令和7年4月		令和7年5月		令和7年6月	
1	火			木	チューリップフェア～6月上旬	日	
2	水			金		月	
3	木	ゆうふいっと。(10:00-11:00湧別総合体育館)		土	憲法記念日	火	
4	金	芭露保育所入所式、両こども園入園式		日	みどりの日	水	
5	土			月	こどもの日	木	ゆうふいっと。(10:00-11:00湧別総合体育館)
6	日			火	みどりの日振替	金	
7	月	上湧別学園、ゆうべつ学園、芭露学園入学式		水		土	上湧別学園、ゆうべつ学園、芭露学園運動会
8	火			木		日	
9	水			金		月	
10	木	ゆうふいっと。(14:00-15:00湧別総合体育館)		土	湧ゆう湧くわく体験塾②「チューリップフェアボランティア」(9:00-12:00)	火	
11	金			日		水	ゆうふいっと(14:00-15:00湧別総合体育館)
12	土			月		木	児童宿泊研修会(8:30ネイパル北見)
13	日			火	チューリップ生きがい大学②「ニュースポーツ」(10:00-12:00さざ波)	金	↓
14	月			水		土	チャレンジスポーツスクール②器械体操」(10:00-11:30ゆうべつ学園)
15	火			木	ホタテ稚貝放流(例年15日～31日頃まで)	日	
16	水			金	ゆうふいっと。(10:00-11:00湧別総合体育館)	月	
17	木	ゆうふいっと。(10:00-11:00湧別総合体育館)		土	チャレンジスポーツスクール①「入学式・かけっこ教室」(10:00-11:30百年記念公園)	火	チューリップ生きがい大学③「日帰り研修～網走方面～」(9:00-15:00)
18	金			日		水	
19	土	湧ゆう湧くわく体験塾①「入塾式」(10:00-11:00さざ波)		月		木	ゆうふいっと。(10:00-11:00湧別総合体育館)
20	日			火		金	
21	月			水		土	湧ゆう湧くわく体験塾③「昆虫教室」(9:00-12:00丸瀬布昆虫館) 芭露保育所運動会
22	火	チューリップ生きがい大学①「開講式・自治会総会」(10:00-11:30さざ波)		木	ゆうふいっと。(14:00-15:00湧別総合体育館)	日	
23	水			金		月	
24	木			土		火	
25	金			日		水	
26	土			月		木	
27	日			火		金	
28	月			水		土	
29	火	昭和の日		木	ゆうふいっと。(10:00-11:00湧別総合体育館)	日	第40回サロマ湖100kmウルトラマラソン大会(5:00-湧別総合体育館裏)
30	水			金		月	
31				土			